

## 令和2年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

令和2年度の公募研究助成については、多数の応募をいただき、厳正、慎重に審査した結果、以下の12課題に対し総額17,130,000円を助成することといたしました。

1. 慢性腎臓病に伴う認知機能障害の病態解明と治療基盤の構築 1,500,000円  
日本大学薬学部 薬理学研究室  
小菅 康弘
2. 慢性腎臓病のビッグデータに人工知能を活用した治療シミュレーションシステムの開発 1,000,000円  
川崎医科大学医学部  
神田英一郎
3. 透析患者の流行性ウイルス感染重症化予防を目指す運動療法の効果検討 930,000円  
筑波大学医学医療系 腎臓内科学  
永井 恵
4. 維持透析患者における整形外科手術時の死亡リスク要因の探索 1,050,000円  
東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・生活習慣病予防講座  
岡田 啓
5. 腹膜透析におけるMAPKファミリーの役割の解明 1,500,000円  
京都大学 腎臓内科  
横井 秀基
6. 微小変化型ネフローゼ症候群の病態解明と治療法開発 1,700,000円  
東京大学医学部附属病院 血液浄化療法部  
浦江 聖也
7. 腎不全看護師における腎代替療法選択支援の実態と、腎移植看護に対する知識ニーズに関する全国調査 650,000円  
東京工科大学医療保健学部 看護学科  
小坂 志保

8. 正コレステロール血症を呈する閉塞性動脈硬化症に対する LDL 吸着療法の検討と受容体結合蛋白に着目したメカニズムの解明 1,700,000 円  
横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学  
涌井 広道
9. ヒストンメチル化修飾への介入による血管石灰化抑制 2,150,000 円  
慶応義塾大学医学部 血液浄化・透析センター  
吉田 理
10. 透析中運動療法が局所脳酸素飽和度と認知機能へ与える効果の解明 1,300,000 円  
嬉泉病院リハビリテーション科  
小島 将
11. 鉄欠乏合併 CKD における HIF-PHI の FGF23 と心筋リモデリングへの影響 2,000,000 円  
昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門  
齋藤 友広
12. 北海道内の透析患者を対象とした新型コロナウイルス感染症サーベイランスと予防のための ICT を用いた健康観察システム 1,650,000 円  
札幌医科大学医学部 公衆衛生学講座／循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座  
小山 雅之